

公開シンポジウム

ゲノム情報が拓く我が国の林業と森林管理

日時：平成26年5月12日（月）13時～17時

場所：東京大学弥生講堂・一条ホール



基調講演

「日本林業のための分子育種と森林管理」

井出雄二（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

「作物における次世代育種の可能性ーゲノミクスは作物育種をどこまで変えられるかー」

矢野昌裕（農業生物資源研究所農業生物先端ゲノム研究センター長）

話題提供

津村義彦（森林総合研究所森林遺伝研究領域）

星比呂志（森林総合研究所林木育種センター）

岩田洋佳（東京大学大学院農学生命科学研究科）

菊地 淳（理化学研究所環境資源科学研究センター）

西窪伸之（王子ホールディングス・森林先端技術研究所）

吉丸博志（森林総合研究所多摩森林科学園）

（スギゲノム、エリートツリー、最先端技術、バイオマス利用、ユーカリ、サクラなどの話題）

パネルディスカッション

「樹木の分子育種と森林管理の将来展望」

主催：森林総合研究所

共催：理化学研究所環境資源科学研究センター

後援：日本森林学会・森林遺伝育種学会

本シンポジウムの詳細は森林総合研究所ホームページ(www.ffpri.affrc.go.jp)に掲載しています。
参加費は無料です。内容等の問い合わせは(cj-genome@ffpri.affrc.go.jp)までお願いします。

